

姫戸中学校 学校便り 令和2年7月31日 令和2年度 第10号

あした
朝あかね

文責 校長 切通 努



始業式、入学式後すぐに休校、そして6月の学校再開、新しい生活様式による学校生活等生徒たちには、不自由を掛けました。しかし、限られた条件の中でしっかりと活動する姿を見て、頼もしく思えることも多かった1学期でした。短い夏休みですが、リフレッシュをはかり、8月17日から始まる2学期に備えてほしいと思います。

2年生で職業講話を行いました。

地場の産業を知ること、仕事に対する生きがいや中学生の今やっておくべきことなどを語っていただくために上天草市に工場がある3つの企業様より来校いただき、実施しました。ヤマハ天草製造株式会社の取締役工場長の瀬内さん、品質保証部長大塚さん、天草池田電機株式会社常務取締役池田さん、九州ワコール製造株式会社の代表取締役社長粕張さんです。瀬内さん、大塚さん、池田さんは姫戸中の卒業生、粕張さんは維和中出身ということで、皆さんのふるさとへの、そして後輩たちへの強い愛情を感じる内容でした。自社の概要等の説明に加え、「大人になっても勉強はしなければならない。今は、その基礎を学ぶ時期である。だから学校の教科の勉強も頑張ってもらいたい。それ以外にも、あいさつや礼儀といったあたりまえのこと、部活動等好きな事に打ち込むことの大切さ、コミュニケーション力や、思いやりの心、我慢する心など社会に通用する力もつけてほしい」等のメッセージもいただきました。生徒たちは、質問コーナーでコロナの影響など積極的に発言しました。とても良い機会となり感謝します。ワコールの粕張さんからは、自社工場で作られたマスクを2年生のために寄贈いただきました。重ねてお礼申し上げます。



- ・ 中体連大会代替大会として計画されていた、剣道の都市大会、県大会は新型コロナウイルス感染拡大のため中止となりました。男子バレーの準決勝・決勝は、8月1日延期となりました。
- ・ 豪雨災害義援金へのご協力ありがとうございます。

みんなの作文～休校についての作文を紹介します～

「休校でがんばったこと」 3年 花田くん

新型コロナウイルスがはやり休校が続きました。休校の間、時間が沢山できました。まず、ウィルスなんかに負けず毎日走ることをがんばりました。朝か夕方どちらかには家の近くを走っていました。部活動もあまりできなかったのですがこれからも続けていきたいと思っています。他にも勉強を沢山がんばりました。兄が受験生だったこともあり一緒に勉強していました。学校の課題の他にも、問題集で勉強しました。家で自分の仕事としては、毎日お風呂を掃除することを責任持って行いました。特にカレーを作ったときは家族のみんながおいしいと言ってくれてとてもうれしかったです。家にいることも多くなったので、外で遊ぶことも意識して行いました。家族みんなでたこ揚げをしたりしました。とても高く上がって弟も喜んでくれて楽しかったです。いい気分転換になりました。三年生になったので、感染拡大防止に努めて下級生のお手本になるような生活をし、受験に向けて継続して勉強をがんばっていきたいです。

「新型コロナウイルスに負けない」 3年 齋藤くん

去年、講演会や修学旅行でお世話になった薬師寺の大谷徹英さんの以下のようなメッセージが紹介されました。

「感染症のなかったときと同じ生活にすぐには戻れない。そこで今回の変化を大規模なダイヤ改正として受け止める。ダイヤの改正があれば今までと同じ列車はもう来ないのだから、新ダイヤに即した生活リズムを身につけなければ、自分を苦しませるだけである。来ない列車を待つのではなく、目の前に来た列車に乗って前に進む。これが新しい生き方だと思います。」

僕はこれを聞いて、新型コロナウイルスによって今までの生活が普通ではなくなっている今、どうすべきか考えるきっかけになりました。今までの生活にすぐ完全に戻ることはできないと思うので、世の中が変化していくのに対応していかなくてもはいけません。

僕は、これから「前は良かったのに」ではなく、世の中の変化に対応しそれに慣れて、この生活が前の生活と変わらないくらいハッピーなものにしたいと思いました。

「アルミ缶」回収お世話になります。中をすすいでおだし下さい。校舎横円塔に持ち込みください。